## 令和6年度 陸上自衛隊音楽隊 職種説明会課題曲

楽 器	課題
オーボエ	W. A. モーツァルト オーボエ協奏曲 八長調より 第1楽章:32小節目~151小節目まで
ファゴット	C. M. v. ウェーバー/アンダンテとハンガリー風ロンド Op.35より 冒頭から37小節目まで、Allegrettoから48小節間、risolutoから58小節間 ★出版社指定:Billaudot版
クラリネット	<ul><li>C. M. v. ウェーバー / クラリネット協奏曲第1番 ヘ短調 Op.73より 第1楽章: 48小節目~145小節まで(カデンツァあり)</li><li>★出版社は問わない。ただし、ベールマンのカデンツァを必ず演奏すること。</li></ul>
サクソフォン	W. フェルリング/サクソフォンのための48の練習曲より 4 1 番、4 番(左記の順で必ず演奏すること。) ★楽器はアルト・サクソフォンを使用すること。
ホルン	1 F. シュトラウス/ホルン協奏曲 Op.8より 第1楽章:36小節目~143小節目まで 2 儀礼曲 栄誉礼「祖国」 (※) ※ 楽譜は地方協力本部にお問い合わせください。
トランペット	J .ハイドン/トランペット協奏曲 変ホ長調より 第1楽章:37小節目~163小節目まで ★楽器はB♭管を使用すること。
トロンボーン	F . ダヴィッド/コンチェルティーノ 変ホ長調より 第 1 楽章 : 冒頭~ 1 6 9 小節目まで ★出版社指定 : Zimmermann版
バストロンボーン	F. ダヴィッド/コンチェルティーノ 変ロ長調より 第1楽章:冒頭~169小節目まで ★出版社指定:Zimmermann版
ユーフォニアム	J. ホロヴィッツ/ユーフォニアム協奏曲より 第1楽章
テューバ	1~5の順番で、指定された箇所をすべて演奏する。 1 コープラッシュ/チューバのための60の練習曲よりNo.10: 冒頭~6小節目No.17: 冒頭~12小節目2G. ホルスト/第1組曲より第1楽章: 冒頭~8小節目(下パートを演奏)(※)3C. タイケ/旧友より: 2カッコ~最下段3小節目(下パートを演奏)(※)4O. レスピーギ/「ローマの噴水」真昼のトレヴィの泉より: 練習番号11前~練習番号14(※)5J. バーンズ/交響曲第3番より: 4小節目~34小節目(※)★楽器はB♭管またはC管を使用すること。※楽譜は地方協力本部にお問い合わせください。
打楽器	1・2 は共通で順番に演奏し、3 は任意で続けて演奏する。 1 スネア : Anthony J.Cirone/Portrait in Rhythm より No.13 William F.Ludwig/Collection Drum Solos より Downfall of Paris (※) (
ハープ	Marcel GRANDJANY/RHAPSODIE より 冒頭~2 2 小節目フェルマータまで、 8 0 小節目(Allegro con fuoco ma non troppo)~最後まで ★ 小節数のカウントについて:点線の小節はカウントしない。 ★ 出版社指定:Alphonse Leduc版

- ※印以外の課題曲については、ご自身でご用意をお願い致します。特に記述がないものについては、出版社を問いません。
- 各楽器での伴奏箇所は、適宜カットして演奏してください。
- 演奏は、全て<u>無伴奏</u>及び<u>リピートなし(打楽器:スネアを除く。)</u>でお願いします。